

日衛連NEWS

Japan
Hygiene Products
Industry Association

発行 / 日本衛生材料工業連合会

特集 知って得する包帯についての“あれこれ”

救急箱には必ず入っていて誰にとっても馴染み深い包帯ですが、その正しい使い方は意外と知られていないもの。今回の日衛連NEWSは「包帯ってどんなときに使ったらいいの?」「ズレにくい巻き方は?」「イロイロな種類があるけど、その使い分けは?」など、包帯に関するさまざまな疑問を解消していただくための包帯特集です。



目次

医療に欠かせない包帯とその役割

- 包帯の種類とそれぞれの特性
- そのほかの包帯
- 【包帯コラム】包帯の市場とニーズの関係

いざという時のために知っておきたい包帯の使い方

- 基本的な包帯の巻き方
- ネット包帯の装着方法
- 【包帯コラム】包帯の歴史を知ろう!

包帯についての各社相談窓口&ホームページ

医療に欠かせない包帯とその役割

包帯とは、外傷を含む疾病治療を目的に患者に装着する衛生材料のこと。いきなり難しい話でスタートしてしまいましたが、ひと口に包帯といっても、その使用シーンは実にさまざまです。一般家庭において馴染み深い用途としては、傷口の保護や傷口に貼布した薬剤の

固定などがありますが、外科や整形外科などでは、骨折・脱臼の整復維持、止血、手術創の離開防止、形態異常の治療、損傷・疾病の救急処置などに幅広く使われており、医療に欠かせない製品となっています。

■包帯の種類とそれぞれの特性

包帯を買おうとしたものの、種類の多さに戸惑ってしまい、どれを買っていいのかわからなくなったという方もいるのではないのでしょうか。

どれも同じように見える包帯ですが、材質や形状など

によりさまざまな種類に分類されているのです。目的に合わせた上手な使い分けをするためにも、まずは包帯の種類とそれぞれの特性を知ることが大切です。

〈巻軸包帯〉

患部の固定を主な目的として、外科、整形外科、接骨院などで幅広く使われている包帯です。包帯自体に伸縮性がなくほどけやすいため、ズレないように巻くには専門的な技術を要します。

〈伸縮包帯〉

伸縮性を持たせた一般的な包帯です。簡単に巻くことができ、適度に収縮するためズレにくいという特性があるため、患部周辺の保護などの一般的な治療に広く使われています。

〈弾力包帯〉

日本で初めて生産された伸縮性包帯。ゴム糸を使用せず、純綿の糸に特殊な織り方と加工をほどこした包帯です。高い伸縮性を持ち、外傷性膨脹、捻挫、骨折時の固定に適しています。

〈弾性包帯〉

ゴムやそれに似た素材で伸縮性を高めた包帯です。伸縮性包帯の中で最も弾性力が高く圧迫固定の処置に適しているため、外科や整形外科で多く使われています。

■伸縮性の目安



■そのほかの包帯

伸縮性のある包帯の登場で扱いやすくなった包帯ですが、それでもキレイにしっかりと巻くためにはそれなりの技術や知識が必要です。ここでは「誰でも簡単に

扱える包帯を」との声から生まれた2つのタイプの包帯を紹介しましょう。

粘着タイプの包帯 ～粘着性のある巻きやすくズレにくい包帯～

〈粘着包帯〉

アクリル系低刺激性の粘着剤などによりテープのような粘着力を持たせた包帯です。ズレにくく巻きやすいのが特徴。捻挫、脱臼などの固定や手術後の圧迫固定、運動抑制のテーピングなどに適しています。

〈自着包帯〉

包帯どうしが自着してズレにくくなるため、従来の包帯では巻きにくかった関節部・折曲部に最適です。巻き終わりを結ぶ必要がなく、また皮膚や体毛、衣服、その他には附着しないのが特徴です。

管状タイプの包帯 ～患部に被せて使う筒状の包帯～

〈ネット包帯〉

誰でも簡単に使える包帯として一般家庭、病院などで広く利用されています。部位に合わせてサイズや種類が豊富なのも特徴。指や関節部分、頭など、包帯を巻きにくい部位の処置に適しています。

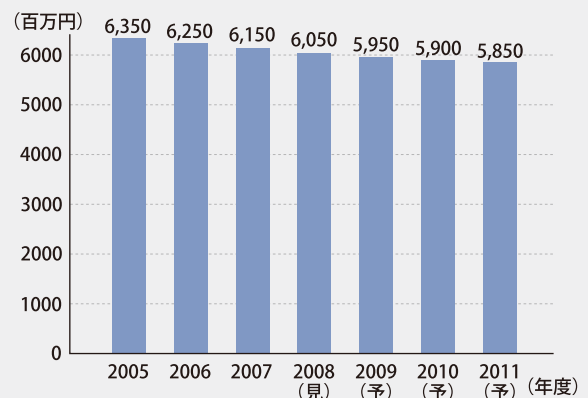
〈チューブ包帯〉

主にギブスの下巻きや圧迫治療などに利用される筒型の包帯です。シームレスなので保温効果も高く、サポーターとして使用することも可能。サイズが豊富なので選び方次第で身体のどの部位にも適合します。

■包帯の市場とニーズの関係

包帯の市場は、戦中・戦後の爆発的な需要に支えられ、一気に成長しました。しかし現在、市場は徐々にですが縮小傾向にあります。そうした状況の主な原因として挙げられるのが絆創膏や固定テープなどの登場です。一般家庭はもちろん、医療の現場でも、より扱いやすい製品が求められ、使用目的に応じて多様化しています。全体的には縮小傾向にある包帯市場にあって、扱いやすい粘着包帯やネット包帯などの売上が伸びているのがその証拠と言えます。

■包帯の市場規模推移



注1.メーカー出荷金額ベース

注2. (見)は見込み値、(予)は予測値(2008年12月現在)

出所: (株) 矢野経済研究所「'08～'09年版 医療・衛生用品の市場実態と製品別需要動向」

いざという時のために知っておきたい包帯の使い方

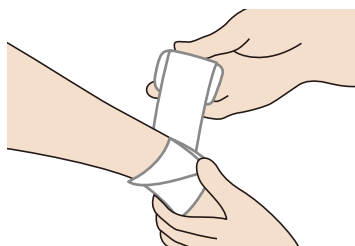
■基本的な包帯の巻き方

包帯は怪我の状態や部位にあわせた巻き方があります。ここではその一例を紹介しましょう。

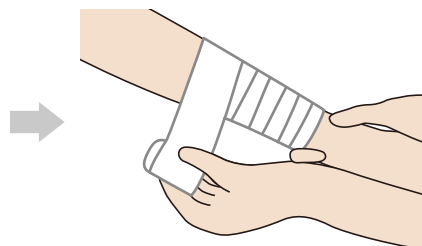
なお、止血や固定をする場合と患部を保護する場合では巻き方の強弱が変わってきます。止血や固定の際

はある程度強く巻かなければ効果がありません。逆に患部を保護する際に、強く巻いてしまうと傷の治りが遅くなるおそれがあるので、ほどけない程度にゆるく巻くようにしてください。

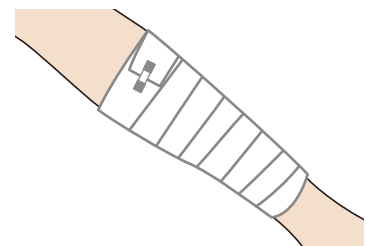
■腕やスネに巻く場合



①傷口に対して斜めに包帯をあてて1~2回巻き、はみ出した部分を内側に折ります。

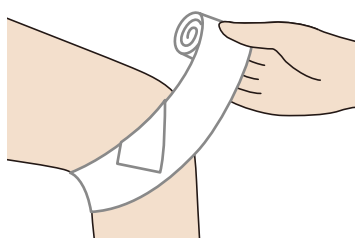


②包帯を半分以上重ねながら巻いていきます。

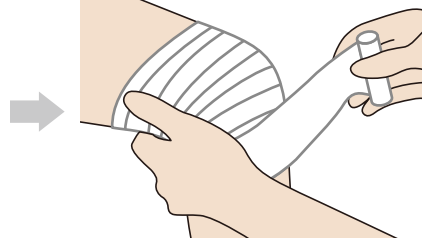


③巻いてきた方向に折り返してから包帯をカットし、結び目が患部に当たらないようにして止めます。

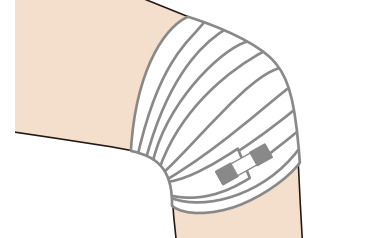
■関節部分に巻く場合



①関節の中心から巻きはじめます。なお、巻く際はあらかじめ関節を曲げておいてください。

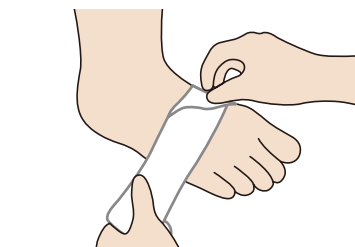


②はじめに関節部分で2~3回巻いてから、外に向かい上下上下の順で8の字に巻いてください。



③巻き終わったら包帯をカットし、包帯止めで止めます。

■足に巻く場合



①斜めに包帯をあてます。はみ出した部分を内側に折ってから、甲の部分に1~2回巻きます。



②患部が完全に見えなくなるまで、足首と甲を交互に巻いていきます。



③結び目が患部に当たらないようにして止めます。

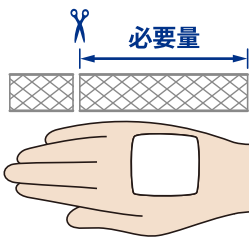
■ ネット包帯の装着方法

ネット包帯は、使用する部位に合わせて数多くの種類やサイズが揃っています。また、必要な長さに切って使用するタイプと、すぐに使えるカット不要のタイプがあるのも大きな特徴。巻きやすさや経済性を考慮しながら

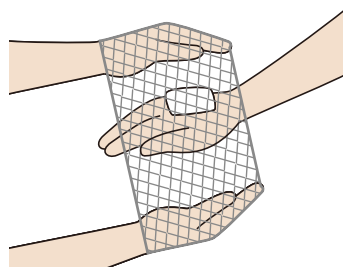
選ぶとよいでしょう。

なお、巻いたときに患部付近の網目が1cm四方になるものが適性サイズになります。小さな子どもには1ランク小さいサイズを選んでください。

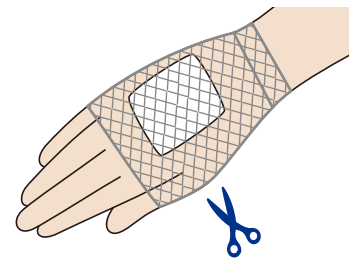
■ 手への装着



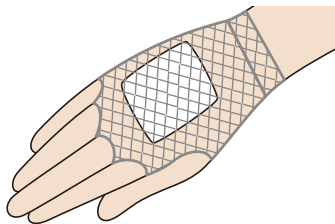
① 手首から指の付け根までの長さに合わせてネット包帯を切ります。



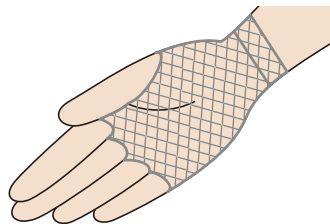
② 両手で伸ばしたまま手をくぐらせて患部にあてます。



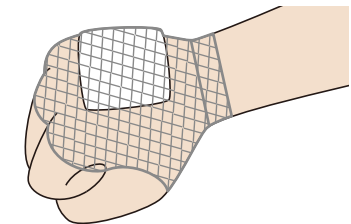
③ 親指、人差し指、薬指の付け根部分の横糸を2本切ります。



④ 切り込みを入れた3カ所の穴にそれぞれの指を入れます。

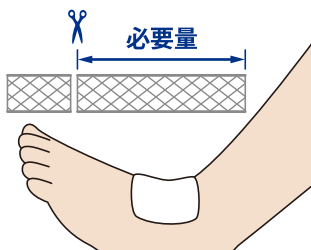


⑤ 手のひらに面した人差し指と薬指の横糸を切り指を通します。

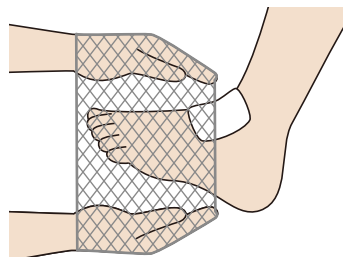


⑥ ガーゼ等はしっかり固定されつつ、指は自由に動かせます。

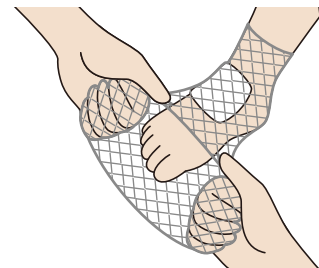
■ 足への装着



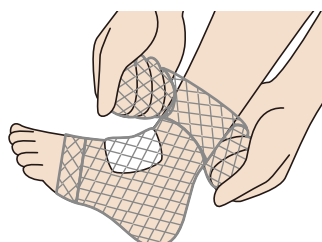
① 足先から足首までの長さに合わせてネット包帯を切ります。



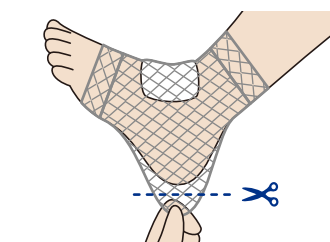
② 両手で伸ばしたまま足首の上までくぐらせます。



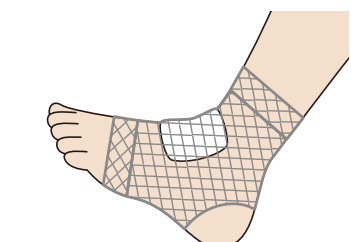
③ つま先側のネット包帯を2cmほど折り返して固定させます。



④ 足首側のネット包帯を2cmほど折り返して固定させます。

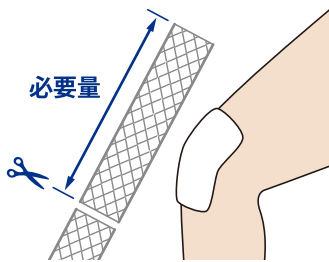


⑤ かかと部分の糸を4~5本ほど切り取ります。

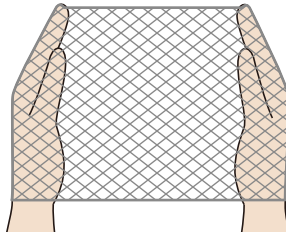


⑥ ガーゼ等はしっかり固定されつつ、足首は自由に動かせます。

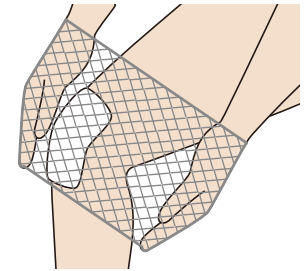
■ヒジ・ヒザへの装着



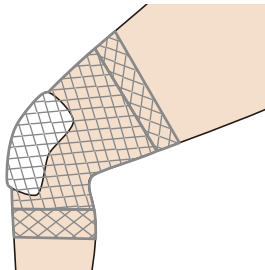
①患部の長さに合わせて必要量のネット包帯を切ります。



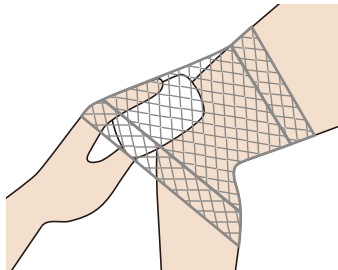
②ネット包帯に両手を入れて2~3回を目安に伸ばします。



③両手で伸ばしたままヒジまたはヒザをくぐらせます。

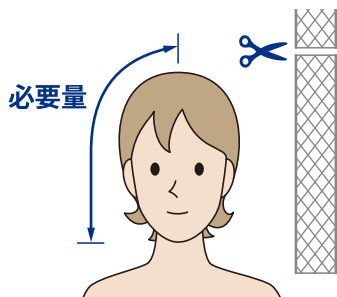


④ネット包帯の両端を2cmほど折り返して固定します。

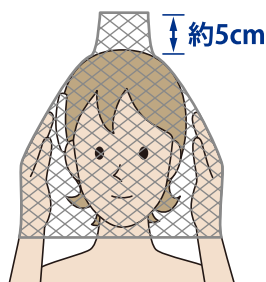


⑤ガーゼ交換等も包帯を装着したまま簡単にできます。

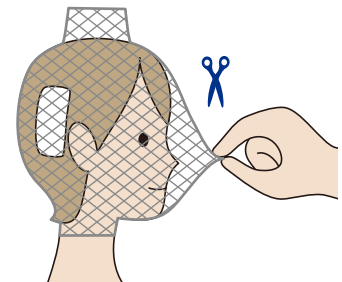
■頭への装着



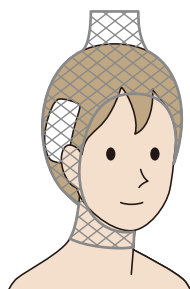
①頭部の長さに合わせて必要量のネット包帯を切ります。



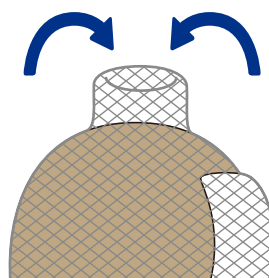
②両手で2~3回伸ばしながらかぶせます。その際、頭の先端を約5cm余分に残します。



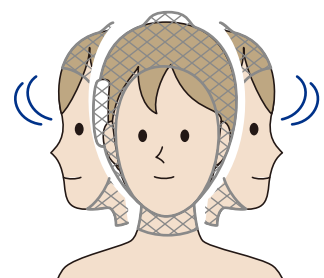
③鼻の部分から適当な長さで縦に横糸を切っていきます。



④顔全体が出るように切り、ネットの下部をあごに引っかけます。



⑤②で余分に残した5cm部分を内側に折り込みます。



⑥患部はしっかり固定されつつ、頭は自由に動かせます。

■包帯の歴史を知ろう!

包帯の歴史は古く、世界的に見れば紀元前のミイラに麻の包帯が使われていたことがわかっており、その後も中世の頃からヨーロッパでは医療用の包帯が使われていたと言われています。

日本では明治20年前後に包帯の専門店が誕生。それ以前はさらし木綿や手ぬぐいを裂いて包帯として活用していました。現在でも包帯のサイズを表す単位として裂^{レツ}という字が使われています。これは幅30cmのさらしを等間隔に裂いていた名残りで2裂包帯が幅15cm、3裂包帯が幅10cmとなっています。

その後、大正12年の関東大震災をきっかけに包帯の需要が急増。昭和4年頃から機械による

大量生産が始まりました。当時、機械で裁断した包帯は裁断面からほつれるという欠点がありました。その問題を解決したのが裁断面を個々に織り上げた耳付包帯です。

昭和25年頃には、糸にヨリをかけることで伸縮性を持たせた弾力包帯が登場。昭和30年には骨折や捻挫の固定用包帯として整形外科などで使われるようになります。伸縮包帯はその後も市場を拡大させ、昭和39年頃には国内ではじめて一般販売されます。その後もさまざまなニーズを受けて、より巻きやすくズレにくい包帯が次々と誕生。現在に至っています。

包帯についての各社相談窓口&ホームページ

日衛連ホームページより、衛生関連製品→ガーゼ・脱脂綿・包帯・清浄綿→会員各社をご参照下さい。

<http://www.jhpia.or.jp/product/cotton/cotton5.html>

紙おむつ・ライナー生産数量(日衛連調べ)

(単位：トン、千枚)

			平成21年		平成22年								
			年計	前年比%	1~3月	前年比%	4~6月	前年比%	7~9月	前年比%	10~12月	前年比%	
紙 お む つ	大 人 用	（パンツタイプ）	テープ型	千枚	402,110	102	105,373	98	109,144	124			
			トン	49,136	101	12,867	99	13,379	123				
		（パンツタイプ）	パンツ型	千枚	673,117	106	169,707	104	178,966	117			
			トン	51,109	105	12,634	101	13,430	115				
		合計	千枚	1,075,227	105	275,080	102	288,110	119				
			トン	100,245	103	25,501	100	26,809	119				
		フラット型	千枚	274,951	100	63,691	97	66,443	98				
			トン	18,261	96	4,221	96	4,406	97				
		（パッド型／その他）	尿とりパッド	千枚	2,825,873	107	685,878	98	739,659	110			
				トン	134,179	106	32,751	99	35,736	111			
	軽失禁パッド		千枚	842,909	114	236,369	121	249,637	116				
			トン	8,662	118	2,347	115	2,356	110				
	合計		千枚	3,668,782	108	922,247	103	989,296	112				
	トン	142,841	106	35,098	100	38,092	111						
	合計	千枚	5,018,960	107	1,261,018	102	1,343,849	112					
		トン	261,347	104	64,820	100	69,307	113					
	乳 幼 児 用	（パンツタイプ）	テープ型	千枚	3,671,880	94	1,007,784	116	1,070,026	119			
			トン	109,342	92	29,773	113	31,507	116				
		（パンツタイプ）	パンツ型	千枚	4,112,094	102	1,094,161	99	1,076,472	124			
			トン	159,923	102	42,459	98	41,794	126				
合計		千枚	7,793,974	98	2,101,945	106	2,146,498	122					
トン	269,265	98	72,232	103	73,301	121							
合計	千枚	12,812,934	101	3,362,963	105	3,490,347	118						
	トン	530,612	101	137,052	102	142,608	117						
ライナー	千枚	42,829	70	11,818	188	16,114	278						
	トン	90	100	18	138	26	217						

※製品分類については、平成10年1月から発表 ※平成17年1~3月分より輸入分を含む

■寝たきりの人のおむつ代は、確定申告すると医療費控除が受けられます■

昭和63年1月からおむつ(寝たきり用)は、医療費控除の対象になっています。控除を受けるためには、1.医師の発行する「おむつ使用証明書」
2.使用者の名前とおむつ代であると明記した「領収書」が必要です。詳しくは病院・医院、または税務署、市区町村役場にお問い合わせください。

ご質問ご意見お問い合わせは下記へ